

おち町

議会だより OCHI TOWN

No.99

2012年2月1日発行
高知県越知町議会



12月定例会

晴れやかに、おだやかに
ご成人おめでとう!

- 2P 町長・副町長の給与減額
平成23年度一般会計補正6436万円
- 3P 子ども手当が10月から変わる (議案質疑)
- 5P 公用書類の盗難事件で引責 (条例改正)
- 6P ソニア問題や教育問題を聞く (一般質問)
- 10P 横畠と片岡で意見交換 (議会の地区別懇談会)

町長・副町長の給与減額

税務課公用書類の盗難事件で引責

一般会計

6436万円を補正

12月定例会は、9日から13日までの会期で開き、公用書類盗難事件に関連して、町長・副町長の給与減額の条例改正（5ページに関連記事）や平成23年度一般会計補正予算など、5件を全会一致で可決しました。

一般質問（6ページから）は4人が登壇し、峡ソニア問題や教育問題などについて執行者の考えをたえました。

12月補正予算

会計名		補正額	総額
一般会計		6436万円	44億7955万円
特別会計	国民健康保険	2939万円	8億7796万円
	介護保険	904万円	10億2297万円

町長の行政報告

公用書類の盗難事件【5ページに関連記事】

本年7月に発生した公用書類の盗難事件について、11月21日に、佐川署へ副町長と税務課長が出向いて、捜査の経過と対応状況を聞いた。

佐川署は、「被害届を受けてから捜査を継続しており、詳細な状況は話せない。捜査は、今後も他の事件と調整しながら粛々と進めていく。また、持ち出された書類等に関連した苦情や問題は届けられていない」とのことであった。

この件に関して、町長の給与の10%の減給を2カ月、副町長の給与の10%減給を1カ月行う条例改正案を提案している。

高吾北消防本部庁舎の新築工事

【11ページに関連記事】

高吾北広域町村事務組合の消防本部庁舎新築工事の事業費が4億8000万円くらいになる。

その財源には、高吾北広域ふるさと市町村圏基金が10億円（県分が1億円）あるが、半分を基金から、半分を3町（佐川町・越知町・仁淀川町）が負担といった案もあり、まだ結論は出ていない。

3月までに3町で調整して、平成24年度の建設に向けて取り組みたい。



総務費
横倉山南面購入費に29万円。集落整備事業補助金に258万円など。

横倉山南面を購入

斎藤政広議員 横倉山南面購入費29万8000円は、前回の追加か、新たなものか。

高橋教育次長 6月補正予算で購入した山に隣接する土地を購入する。通称「鬼石垣」の所で面積は5949平方メートル。

6集会所の備品と修繕など258万円

岡林学議員 集落整備事業費補助金の内容は、**大原総務課長** 6地区の集会所への備品購入と修繕費の90%を補助する。榊ノ瀬テレビ共聴組合へ改修費の80%を補助する。

武智龍議員 生活環境改善支援事業補助金40万円の内容は。
岡林住民課長 既決予算の100万円を使い切ったため追加する。

商工費
移動販売車両の更新補助金17万円。

移動販売車に補助

武智龍議員 移動販売車両への補助金17万1000円の内容は。
小田産業建設課長 近沢ストアが使っている車両のバッテリーを、エンジンが止まっても冷蔵庫が使えるバッテリーに変えるもので、3分の1を補助する。



横倉山も子どもたちを見守る
(ピットリロードレース・1/16)

民生費
国民健康保険特別会計と介護保険特別会計への繰出金を850万円減額。子ども手当を1189万円減額など。

子ども手当が10月から変わる

藤原俊夫議員 子ども手当を1189万円減額しているが、どのように変わるのか。
岡林住民課長 10月から制度改正で、3歳未満、小学生の第三子以降が1万5000円に。3歳以上と小学生の一子、二子、中学生が1万3000円から1万円になった。

議案質疑は
次ページへ続く

農林水産業費

有害鳥獣対策費に74万円。農道南ノ川線新設工事などに1150万円。県営林道小日浦線開設工事負担金120万円など。

林道小日浦線

葉山につながる

片岡清則議員

県営林道

小日浦線への負担金が120万円だが、これで葉山へ連結するのか。

農道南ノ川線新設工事は1期限りか。小日浦へ向けて延ばすのか。

小田産業建設課長

県営

林道小日浦線は、増額分の負担金で、本年度中に完了する予定。

農道南ノ川線は、266万円を請負工事で計画しており、今回130万円を予定している。そこから先は作業班で対応して小日浦へつなげたい。



葉山（津野町）に向けて工事が進む林道小日浦線

平成24年度から

電気柵は全額国費

片岡清則議員

有害鳥獣

被害対策事業補助金の内容と電気柵の設置の補助は。また、駆除頭数の傾向は。

小田産業建設課長

10月

末でサル13頭、イノシシ160頭余りを捕獲しており、予算をほとんど使いつつ切っているので、今後の駆除のために計上した。

電気柵は、平成24年度は全額国費で対応できるので個人負担は少ない。頭数は毎年増加している。

武智龍議員

先進的営農

活動支援交付金の内容は。

小田産業建設課長

当初

の作物単価が間違っており、訂正分を上乗せする。



山側の安全が図られる町道石神線（遊行寺）

土木費

道路等修繕工事に339万円。町道改良・側溝新設・改良交付金工事などに4962万円など。

町道石神線

16mの山留工事

藤原俊夫議員

町道石上

線の山留工事の内容は。

小田産業建設課長

県道

から分かれてすぐの場所、延長16mを施工する。

甘草集落内の側溝改修

片岡清則議員

甘草線の

側溝改修は集落内の工事か。町道上流屋敷線新設工事は1期で完成か。

小田産業建設課長

甘草

線の側溝は集落内で、現在完成している所から甘草橋までを予定している。

町道上流屋敷線は、1期で完了する。

特別会計

国民健康保険事業

保険給付費負担金2937万円など。

介護保険事業

平成24年度の制度改正に伴うシステムの改修委託費105万円など。

国民健康保険特別会計

状況を精査して

医療費の抑制を

斎藤政広議員

基金から

1497万円を繰り入れ、繰入金金の累計が500万円余りになっている。

保険給付費が増えて、繰り入れが続けば基金はすぐになくなる。

入院日数や件数、病名などを精査して、医療費の抑制を図るべきではないか。

岡林住民課長

依然高い

状況で、やむを得ず基金を繰り入れている。

医療の内容を精査して、先の状況を見ながら慎重に取り組む。

公用書類盗難事件で引責

町長給料 10%を2カ月、副町長給料 10%を1カ月減給

平成23年7月に発生した
税務課の公用書類の盗難事
件に関連して、町長の給料
の10%を2カ月、副町長の
給料の10%を1カ月減額す
る。

(賛成・全員)

未解決で職員動揺

寺村晃幸議員

こういう不祥事が起きた場合、行政の長が処分を受けるのは当然だが、自らの処分を重いと感じていないか。

未解決だが、職員の士気の低下になるのではないかと

吉岡町長 処分は重いと
思っている。

岡副町長 職員の中にも
動揺がある。

各課長には、文書管理などについて厳重に注意した。文書管理規定などを徹底して、士気の回復に努める。

湖水園のサービス改善 (広域組合規約)

高吾北広域町村事務組合が運営する湖水園の施設の名称を、障害者自立支援法の改正に伴い「知的障害者更生施設」から「障害者支援施設」と改める。

改正により、日中の活動事業と夜間の住居支援事業に分けて、利用者の状況に応じたサービスの組み合わせを選べるようになる。

(賛成・全員)



大渡ダム湖畔の湖水園

意見書

12月議会では、2件を全会一致で可決し、衆参両院議長と関係大臣に提出しました。



寒い朝も園児たちは元気です(越知保育園)

現行保育制度で子育て支援を

提出者 藤原俊夫議員

公的保育責任を後退させる「子ども・子育て新システム」は取り下げて、現行保育制度を守ることを

待機児童の解消のために国が必要な支援を行い、子育て支援関連予算を大幅に増やして子育ての経済的負担を軽減すること。

幼保一本化などの制度設計では、地方自治体や関係団体、保護者などの意見を聞いて慎重に検討すること

【提出先】衆参両院議長、

内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣、総務大臣、文部科学大臣、少子化対策担当大臣、国家戦略担当大臣

国の出先機関の廃止に反対

提出者 斎藤政広議員

南海地震などの大規模地震への対策や、被災への迅速な復旧・復興など、広域的で機動的な体制を確保するため、地方整備局及び事務所等の出先機関の廃止や移管を行わないこと。

国の出先機関の廃止を前提とする見直しは白紙に戻し、国と地方が協力して行政サービスを行うために、国と地方の責任と役割を再検討すること。

【提出先】衆参両院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、国土交通大臣

今日の表紙

1月3日の新成人の集いで、女性19人、男性26人が20歳を迎えた。少子化の流れが次第に表れているが、若者の笑顔にホッとすする年の初めである。





片岡清則 議員

株式会社ソニア

将来展望が持てるのか

山と雇用を守る目標がある／町長

問 本町議会の全員協議会では、仁淀川町が赤字も含めて引き受けるということであったが、仁淀川町の林産組合に譲る話が行われていると聞く。

事業を譲る以上、安定した将来展望が持てる見通しがあるのか。町民の貴重な財産であり、慎重でなくてはならない。

議会にもっと詳しい話をすべきであるし、議会の議決なしで進んでいるのか。

吉岡町長 過去には全員協議会で、債権、債務を含めて仁淀川町に渡す確認がされている。

その後、大手企業の子会社や県森連が入るといいう話もあったが、成立しなかった。

今は仁淀川町で数業者が組織を作って、森林を活用した事業をやる施設としてソニアを引き継ぐという話がかかっていると聞く。ただ、議決なしでやることはあり得ない。

ソニアの譲渡や解散の問題が出てくると当然議決が必要である。議会に出すべき要件が整えば提案するが、現段階ではそこまで至っていない。今後、全員協議会で進展状況を話す。

事務的には難しい要件があるが、この施設を県の中西部に残して、山と雇用を守る目標を掲げており、うまく引き継げるように考えている。



経営難と譲渡の話で揺れ動く株ソニア

機械の貸付料に疑問

1台5万円で貸付

問 9月議会で、ソニアの機械等5台を月5万円で仁淀川町の林業会社に貸していると言ったが、広域議会では月に30万円から40万円貸していると言った。どちらが本当か。

岡副町長 5台を5万円というのは、1台当たり月5万円で貸しており、5台で25万円の間違いであり、訂正する。11月は8台で40万円になっている。

長引けば負債は増える

問 機械類の貸し出しで1カ月30〜40万円が入っても、佐川町への固定資産税が年間約800万円、月に約70万円が必要で、滞り納額は3000万円にも

なっている。長引けば負債は増えるが、機械を貸している期間だけでも業者に払ってもらいような交渉はできないか。

釣り合って赤字はない／町長

吉岡町長 固定資産税はソニアが払っているが、相手方に議会で話が出たことは伝えてみる。

先に職員も臨時で雇用されており、そういう所へ3町が最終的に合意して、引き継いでもらいたい。

ソニアの人件費は微々たるもので、佐川町に滞納分を月割で約21万円払っている。

現金は1月末で、85.2万円の見込みで、森林組合からの返済金と日本政策金融公庫への月87万円の支払いがあるが、今は、釣り合って赤字になっていない。

ダラダラと長引かしている訳ではない。すでに貸し

合っている。

読書推進の状況と効果

国語テストは全国平均を上回る／教育長



市原静子 議員

一般質問

山中教育長 本の読み聞かせは、幼稚園では担任が毎日1回以上と読書活動支援員が月1回行っている。本を読みたくなり、文字を覚えたいといった自覚が生まれている。

小学校では、読書ボランティアが14人と学校図書館支援員が行っている。図書室にない本を読むことで、新鮮でワクワクする時間になっている。また、始業前（早朝）に行うことで、脳の活性化と集中力の向上につながり、スムーズな教育活動のスタートに役立っている。中学校では、朝の10分間読書と古典的な物語をDVDで見せて、文学への深い興味と関心を持たせている。

大原総務課長 市町村防災会議は、計画の作成およびその実施を推進するために置かれている。会長は町長で、委員は15人となっており、条例によって選出区分が決められ

防災訓練も女性参加が多い



問 子どもたちの読書推進として、読み聞かせや10分間読書の実施状況と効果はどうなっているか。
また、学校図書館の活動や本に親しむ環境作りの取り組み状況は。

問 女性の視点からの防災総点検の調査によると、658の自治体では防災行政の現場で女性の意見が反映されていないとのことだ。市町村防災会議へ女性委員を登用できないか。
現在、委員には女性がない状況だが、今後は女性を登用して意見が反映されるよう構成を考える。

その他の質問

問 介護保険では、4月から24時間対応の定期巡回・随時対応型訪問介護・看護サービスが開始されるが、町の取り組みは。
答 手を挙げる事業者がなく、次期計画には盛り込まない。



3年生に読書ボランティアの読み聞かせ

女性の意見を反映せよ

委員への登用を考慮／総務課長

また、生徒が保育園などへ出向いて、読み聞かせ体験もしている。読解力が向上し、国語の学力テストでは、全国と高知県の平均点を上回っている。本に親しむ環境づくりは、子ども読書活動支援員

を昼休みに配置する。すべての学級文庫に新しい本を購入し、パソコンにデータ化して、種類別に選びやすくしている。図書室にエアコンを設置して利用拡大を図り、マナー向上につながって、落ち着いた運営ができていく。

24年度に予算化

山中教育長 子ども読書活動推進計画の中に新年度から入る予定なので、平成24年度予算へ計上する。

ブックスタート事業の実施を

問 赤ちゃんと保護者の触れ合いのため、乳幼児健診時などに絵本を手渡す「ブックスタート事業」を実施できないか。

県道柳瀬越知線

柴尾・女川間のルート

詳細測量後に地元説明／産業建設課長



岡林学 議員

年度中に詳細な測量を行い、計画ができれば地元説明を行うと聞いている。
課題は、冠水する区間だが、道路の高さを含め、最良の工法を県に要望している。

問 県道柳瀬越知線の女川地区は、通行量が多く、道幅が狭い。
ルートの変更が計画されているようだが、その内容を聞く。

小田産業建設課長 柴尾と女川地区で検討を重ね、住民アンケートも行った。

県としては、今後女川地区の町づくりにも関わってくる観点から、一本杉から下水処理場付近まで今の道を改良して、そこから集落の北側を通り、宮崎商店前に至るルートを基本に、本



増水時に冠水する県道柳瀬越知線
(女川下水処理場付近から柴尾一本杉方向)

横島小学校

全力でバックアップを
地域のまとまりを待つ／町長



横島地区では茶摘みツアーも毎年開催

問 横島小学校の活用は、地区全体の理解がないというところで中断しているが、この計画が実現すれば、休校施設活用のモデルケースになると思う。

地域では「もう駄目になったのではないか」とか「他の学校は横島の二の舞になってほしくない」などといった意見がある。

地域が100%まとまることは無理だが、地区のエネルギーを見ると、行政として全力でバックアップすべきではないか。

吉岡町長 全力で協力しなければならぬことは分

かっているが、地元の意見がまとまり、やる気のある人が集まることが重要だ。もう少し地域がまとまるのを待ちたい。

山中教育長 活用は「虹色の里」とともに検討していた。その後、企画課が地元と話しているので、見守っている。

休校施設の有効な活用は

問 休校施設も、桐見川小学校から閉校になる。アンケートも取って、施設の活用を考えてきたが、高齢化やリーダーがいななどの問題があり、有効な活用案がない状態だ。今後の取り組みを聞く。

地域の拠点として残したい

山中教育長 施設の活用は、休校のままだと制約があり、桐見川小学校は閉校して公民館として再出発する。

基本的には校区住民の了解が得られないと閉校は難しいが、他の施設も住民の理解を得て、平成24年度から1校ずつ進めたい。

担当部署と検討して、地域の拠点となることを望んでいる。

その他の質問

問 県道伊野仁淀線の側溝蓋掛けの場所はどのように決めているか。

答 県が地元と話して3年先くらいまで決めている。利用者の意見があれば県に要望する。

問 町内の側溝蓋の騒音を改善できないか。

答 新製品や応急措置で効果は上がっているが、予算的な問題もあり、解決には時間が必要だ。

問 明治中学校の屋上の防水コートがはがれ、雨漏りが心配だ。早急に対応を。

答 平成24年度に予算化して改修したい。

仁淀川

水質日本一を生かせ

モニターツアーでPR／町長



武智龍 議員



水のきれいな仁淀川のラフティングは人気が高い

ソニア問題

消滅したら信用失う

譲渡して仕事の継続を／町長

問 「株」ソニアに対する最大の責任はつぶさずに再生さすことだ」とのことだが、その責任は果たせるか。

また、仁淀川町の林産協同組合が事業を引き継ぐと報道されたが、どのように受け止めているか。

公的資金を16億円以上投入したソニアが、消滅したのでは、行政と議会に対する信用はなくなる。仮に、譲渡が不成立の場合は清算になるのか。

吉岡町長 責任は果たせると思っている。譲渡願いは来ていないが、責任ある組織ができたら、無償・有償を含めて買い取ってもらって仕事を続けたい。

議会もプラス・マイナス含んで全部処理せよ。町からは1銭も出さない」とい

耕作放棄地が加速

小田産業建設課長

TPPに参加したら、米は自給米を除いてほとんどが失われ、畜産関係は7割から8割が失われる。

野菜類は、米の産地が野菜に切り替われば、価格の下落が懸念される。

中山間地域は耕作放棄地が加速度的に増え、離農者が出てくる。

町としては、具体的な対策は立てられない。

吉岡町長 農事ヘルパー制度は、雇用が減っているため、関係者の賛同を得て作る必要がある、実施の約束はできない。

●TPP

加盟国間で取り引きする全品目の関税を、原則的に100%撤廃しようという枠組み。

その他の質問

問 産業建設課の組織見直しはどうなった。

答 課長会で検討したが、現状では難しい。

一般質問

問 全国165河川の中で水質日本一に13河川が選ばれ、四国では仁淀川だけが選ばれた。

今後どのような活用策を考えているか。また、水源

地対策として、黒森山の植樹をアピールしてはどうか。

吉岡町長 流域市町村で構成する「仁淀川地域観光協議会」がモニターツアーを企画し、中・四国、阪神方面を中心に、日本一の川を知ってもらう取り組みを行っている。

本町もラフティングボードやカヌーを買って事業を行っている。

小田企画課長 仁淀川散策マップの作成や旅行者向けにパンフレット『奇跡の清流仁淀川』を配付している。

また、流域のシンボルマークやお勧めスポットへの案内板の設置、町広報紙やホームページなどでアピールする。

黒森山には、植樹の意味などを伝えるものを検討したい。

TPP参加の影響

問 TPP交渉参加が具体的に進んだ場合、本町の農業経営や農村の環境保全等に及ぼす影響は。

町独自に「新たな公共」として、農事ヘルパー制度を検討できないか。

地区別懇談会

横島小学校と片岡小学校で開催



11月29日に横島西部地区、11月30日に明治地区で議員と住民との懇談会を行いました。
会場には、延べ22人が参加し、地域の課題や議会・町政への質問やご意見をいただきましたので、その概要を掲載します。今後は、議会改革特別委員会や全員協議会等で検討し、議会活動に生かしてまいります。
2月には、野老山地区と大桐地区で開催しますので、皆様のご参加をお願いいたします。【12頁参照】



横島西部地区

横島小学校の活用

問 学校を地域の拠点施設にしようと計画して、皆の賛同も得たが、「反対多数」という議員の発言で止まったことは疑問だ。
答 「反対多数」とは言っていない。8地区が手を取り合ってやることなら誰も反対しない。

基本設計も予算化しており、議員の発言だけで取り下げることはない。何か別の理由があつて止めていると思う。

9月議会では、「参加できない」と言う地区があり、地域の合意が大前提だ」と、町が答えている。

自主防災組織

問 一地区で作るのは難しいので、数地区でやりたい。ヘリポートの土地も探しているが、リーダーがいらない。
答 町は、リーダーだけに負担を掛けないように考えているので、話し合つてまとめてもらいたい。

患者バス

問 横島には患者バスしかない。車に乗れなくなつたら絶対に必要だ。
答 町内では、スクールバス・患者バス・路線バスが走っているが、これの一本化を研究するようにしている。

その他の意見や質問

- ・国道33号の通行止め、たくさん車が迂回して早く何とかしてもらいたい。
- ・防災行政無線放送が聞き取りにくい。また、地域の話題性のある放送ができればいい。
- ・町の医療費が決算全体の3分の1を占めており、見直す必要はないか。
- ・議員が地域へ出向いて、住民と一体で良い方向に向かうことを期待している。
- ・ドライブイン都屋跡地の活用はどうなった。

明治地区

国土調査

問 ほとんどが無関心で、このままなら行き詰まる。境界を知る人はできるだけ立ち会つてもらいたい。
答 調査が遅れたことにも問題がある。広報や意識改革の費用の予算化を伝えておく。

子育てしやすい町に

問 若い女性の声が聞こえ、子育てしやすい町にしないと人は増えない。
答 土地を安く売つて損をしても、越知に住んでもらえたら交付税も入り、町の経済効果になる。

その他の意見や質問

- ・県道のトンネル計画はどのようになっているか。
- ・住民懇談会はもつと周知しないと参加者が少ない。
- ・仁淀川水質日本一で人を呼ぶには、一日を楽しく過ごせて「次も来たい」と思わせるような受け入れ態勢が必要だ。



あれはどうなっちゅうが？

倉良・舟戸間の町道の管理 (平成21年3月議会)

寺村晃幸議員 越知道路1^キ区間が開通して、町道に編入された旧国道の倉良から舟戸間は、路面に落ち葉がたまっている。定期的に管理すべきではないか。

作業班や業者で対応する

産業建設課長 大雨の後などにパトロールをして、作業班や業者で対応する。道路工夫の配備は難しいこともあり、日常的な維持管理の見直しが必要である。

処理状況

これ以上の悪化は良くない

路面両側に落ち葉や枯れ枝などが少したまっている。道幅が広いいため、車の通行にはそれほど支障はないが、これ以上の悪化は、道路管理上好ましくない状況である。



車の通行には支障はない状況



広域議会

定例会(11月28日)

消防庁舎新築工事

太陽光発電やLED照明

消防本部庁舎の建築設計業務が10月に完成した。

鉄筋コンクリート2階建て、延べ床面積1900平方メートル。総事業費はおよそ4億8000万円。

省資源や環境保護に配慮して、太陽光発電やLED照明を一部導入し、自家発電装置も備える。

大規模災害時における広域対策本部として、役場、消防団、自衛隊、その他関係機関との会議ができる統括作戦室や100人収容できる多目的研修室を設け、平常時には多くの方に防災学習や各種訓練が行え、災害時の活用もできる。

4月に工事契約し、平成25年3月末までに完成する計画である。

平成23年度補正予算

区分	補正額	総額	
一般会計	391万円	9億0805万円	
特別会計	特別養護老人ホーム	1055万円	13億5975万円
	養護老人ホーム	56万円	1億1608万円
	知的障害者更生施設	376万円	1億9595万円

議会です
こんにちは

きたえん坊将軍

in片岡小学校



「体操だけでは
すくに飽きるから」
と、趣向を凝らして
皆さんを楽しませ
ている世話役の一人
の片岡初野さん



ピアノ伴奏は岡林広さん

片岡小学校体育館で毎週土曜日に行われている健康体操「きたえん坊将軍」を12月17日に取材しました。
平成18年から90歳を目標に高齢者の体力アップや地域住民の交流を目的に始められ、現在のメンバーは70歳代10人、80歳代8人、90歳代4人。最高齢は94歳の王生静栄さん。
体操は、腕や足に1キほどの重りを着けて約1時間30分続く。取材班は重りなしで体験したが、日ごろの不慣れが災いしたのか、もうヘトヘト。完全に脱帽です。
体操の後は、2カ月ごとに食事会や誕生会などを行っているとのこと。
今回はクリスマス食事会と題して、11月、12月生まれの5人にプレゼントが手渡され、食後には、サンタクロースがケーキを配り、ピアノ伴奏による歌や踊り、町内のおひねり一座の女性2人による特別公演、全員が持ち寄った品物の福引き交換など、盛りだくさんの催しがありました。
いつまでも元気で続けてもらいたいです。送迎が課題とのことで、「何か良い対策を考えてほしい」と宿題をいただきました。

議会の地区別懇談会のお知らせ

2月20日(月)午後1時から(野老山小学校)

2月21日(火)午後1時から(桐見川やすらぎの家)

大勢の
ご参加を

編集後記

2012年、おだやかな元日の朝、祖父母や両親が学んだ休校の庭から子どもたちの笑い声が聞こえる。

恒例のベタンク大会で、帰省した子や孫と一緒に過ごせる幸せなひとときである。

しかし、昨年の震災による原発事故で、生まれ育ち住み慣れたふるさとに数十年も戻れない方々のことを思うと心が痛む。

安全で快適な暮らしが、一瞬にして崩れ去り、普通の生活がいかに危険と隣合わせであるかと気付いた年でもあった。

新成人の集いで代表者から「自分たちが頑張らないと町や県、そして日本が元気になる。責任と自覚を持って人生を歩んでいきたい」と力強いあいさつがあった。

我々も、このふるさとをもっと元気で活気のある町にする責任があると誓いを新たにしたい。
《岡林学》

編集・発行責任者

議長 岡林 幸政

議会広報常任委員会

委員長 岡林 学

副委員長 斎藤 政広

委員 武智 龍

委員 高橋 丈一

委員 市原 静子

※分かりやすい紙面にと心がけています。読後のご感想、ご意見をお寄せください。